

4-10 伊東市赤沢1・6号温泉井の自噴量・導電率・水温変動
(～1992年4月)

Fluctuations of Discharge Rate, Electric Conductivity and Water Temperature
of the Akazawa Hot Spring Wells No. 1 and No. 6 in Ito City, Izu Peninsula
(- Apr. 1992)

地質調査所
Geological Survey of Japan

前報^{2,3)}に引き続いて、伊東市殖産土地浮山温泉赤沢1・6号温泉における最近の観測結果を報告する。前回報告した1991年9月3日の東海道はるか沖地震(M6.3)に伴ってコサイスミックな自噴量・導電率・水温変動が見られた以降は、観測井に顕著な変動を及ぼすような現象は生じていない。

第1図は各観測井の毎日0時における最近1年間のチャート記録をプロットしたものである。第2, 3図にはデータロガーで10分毎に収録した赤沢1号井の自噴量、水温の観測値(1/24-2/22データ欠)を示した。第4図には赤沢6号における自噴量の観測開始以来の観測値を示した。

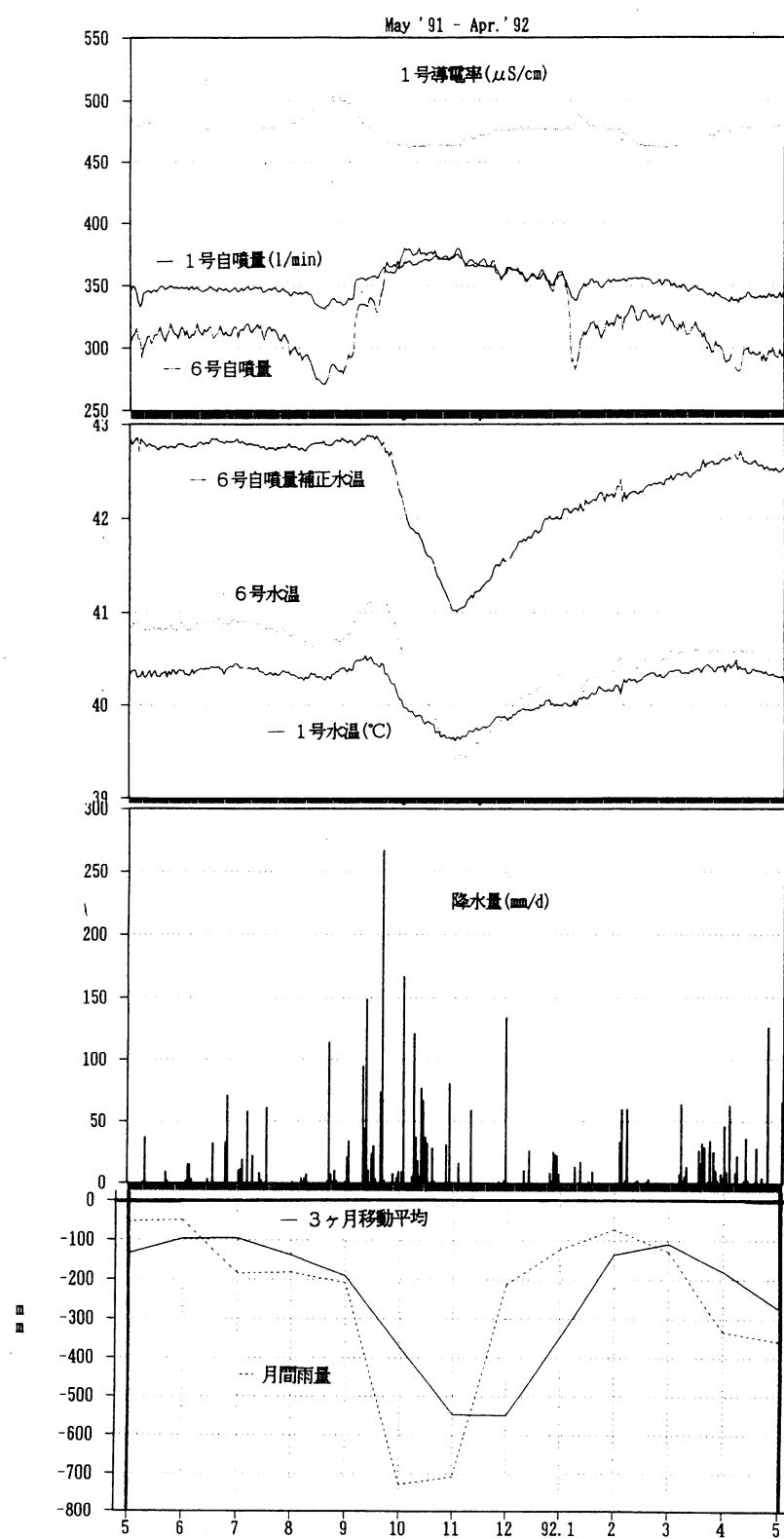
第5図には、赤沢1号において実施している水質定期観測結果のうち塩化物イオン濃度変動を示した。

各図の凡例および補正計算方法は前回の報告^{2,3)}と同じである。

(吉川清志・永井茂)

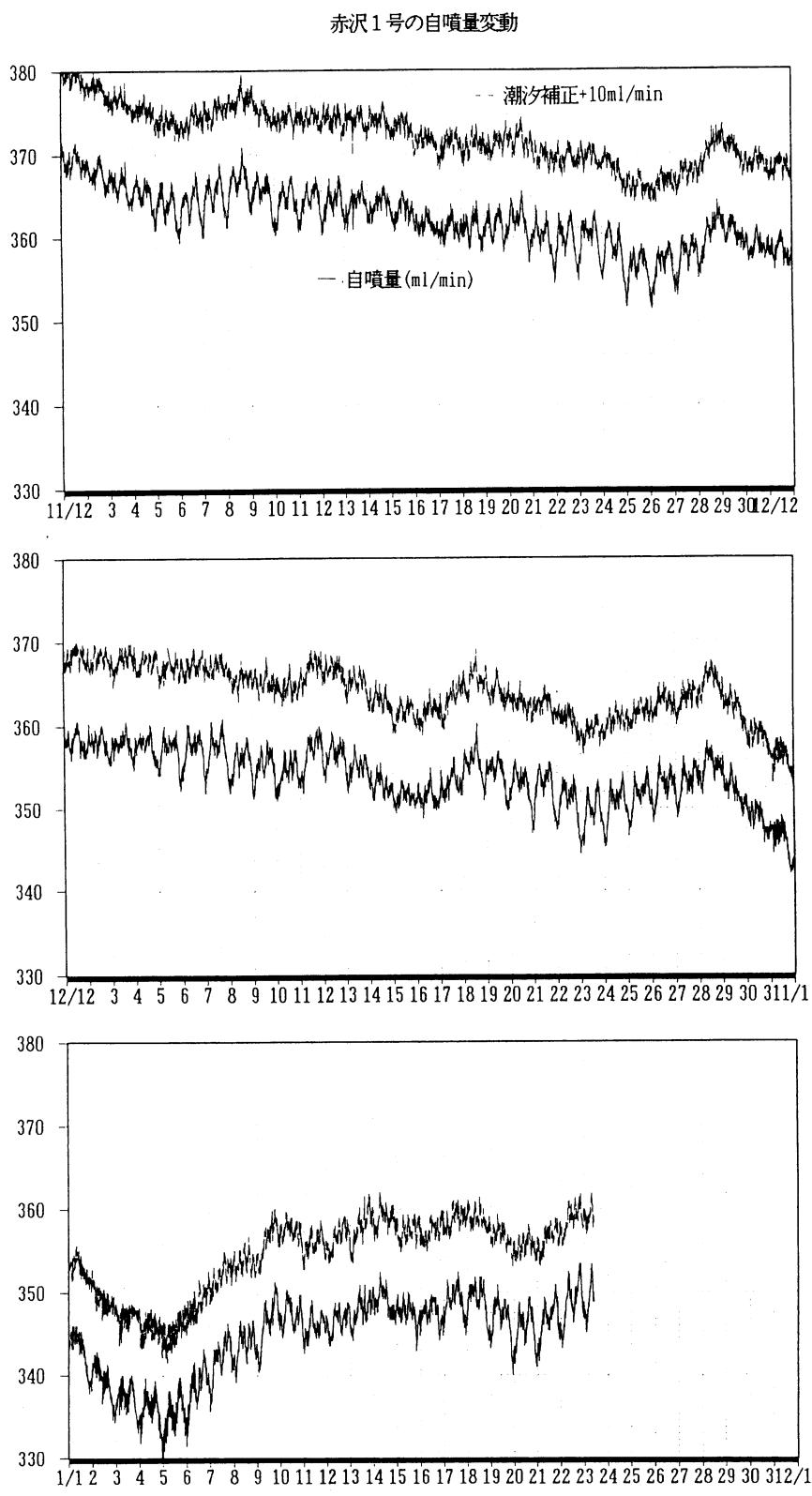
参考文献

- 1) 吉川清志・永井茂：赤沢6号温泉井の自噴量・水温変動とその原因、地震、第2輯、43(1990), 243-256.
- 2) 地質調査所：伊東市赤沢1号温泉井の自噴量、導電率、水温変動(～1991年11月)，連絡会報、47(1992), 241-246.
- 3) 地質調査所：伊東市赤沢6号温泉井の自噴量・水温変動(～1991年11月)，連絡会報、47(1992), 247-249.



第1図 赤沢1・6号井の自噴量・導電率・水温変動と降水量（1991年5月～1992年4月）

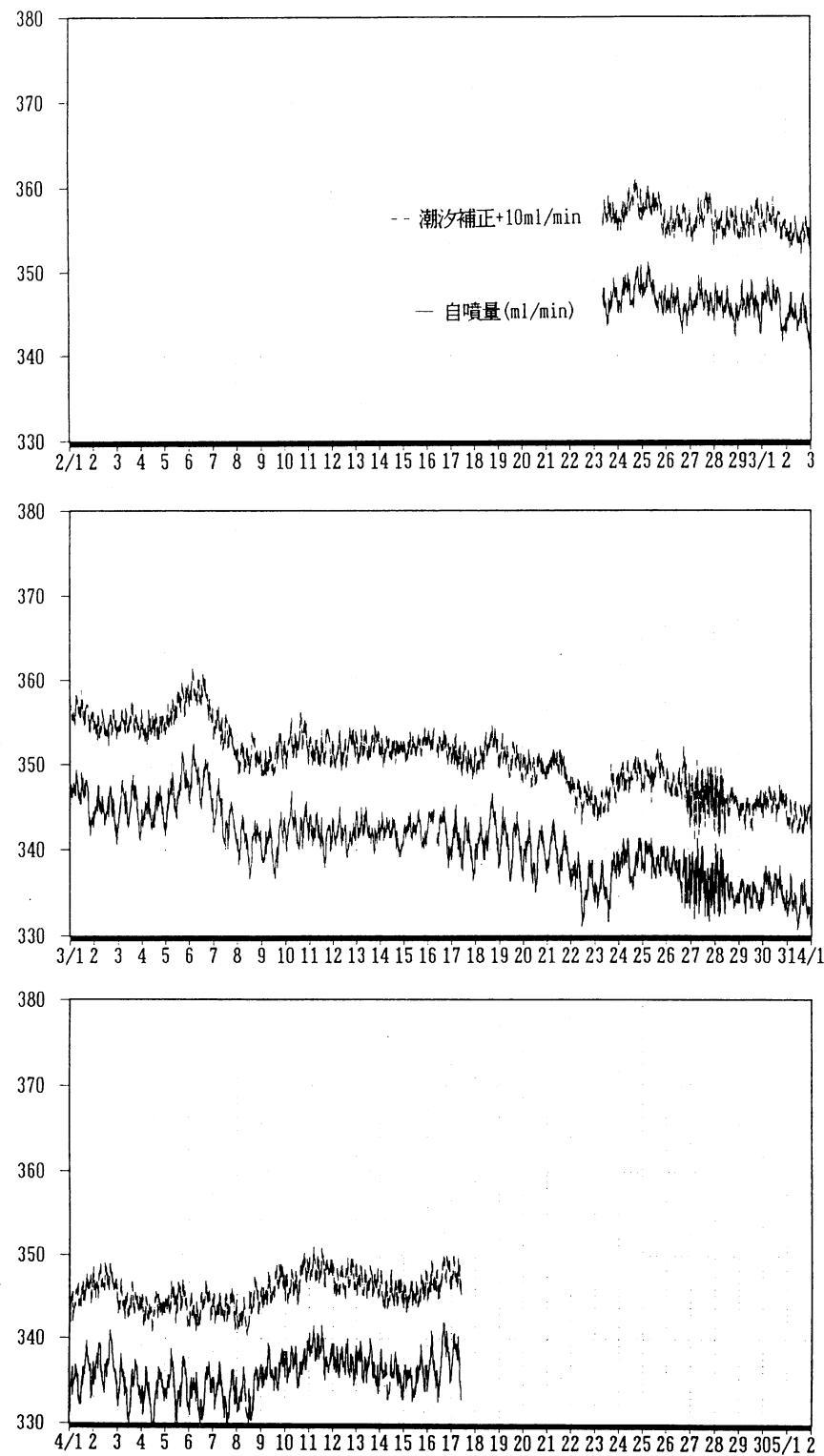
Fig. 1 Fluctuations of discharge rate, electric conductivity, water temperature and precipitation of the Akazawa wells No. 1 and No. 6.



第2図 赤沢1号井のデータロガーによる自噴量経時変動（1991年11月～1992年4月）

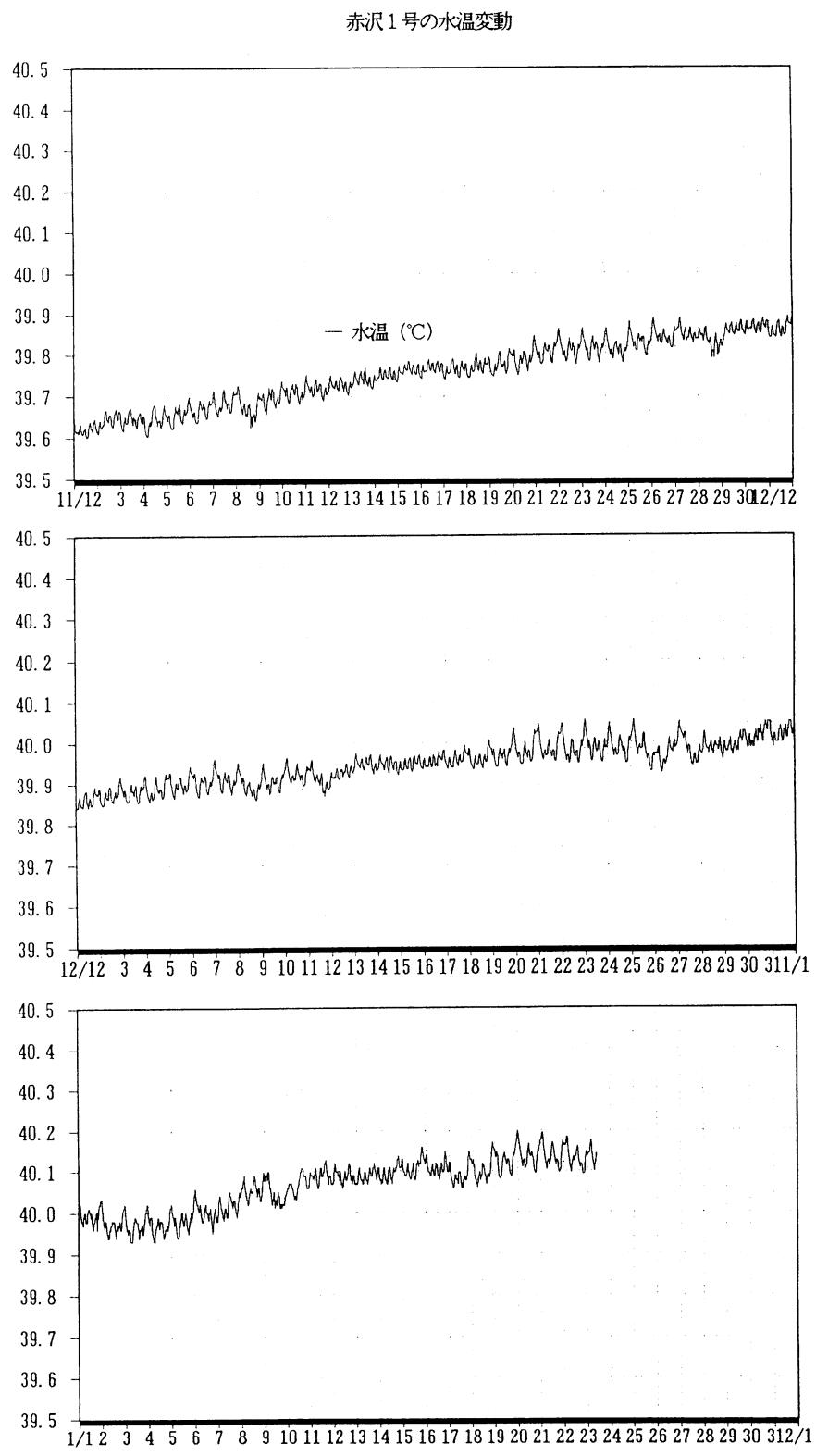
Fig. 2 Fluctuation of discharge rate by data-logger of the Akazawa well No. 1 (Nov. 1991 – Apr. 1992).

赤沢1号の自噴量変動



第2図 つづき

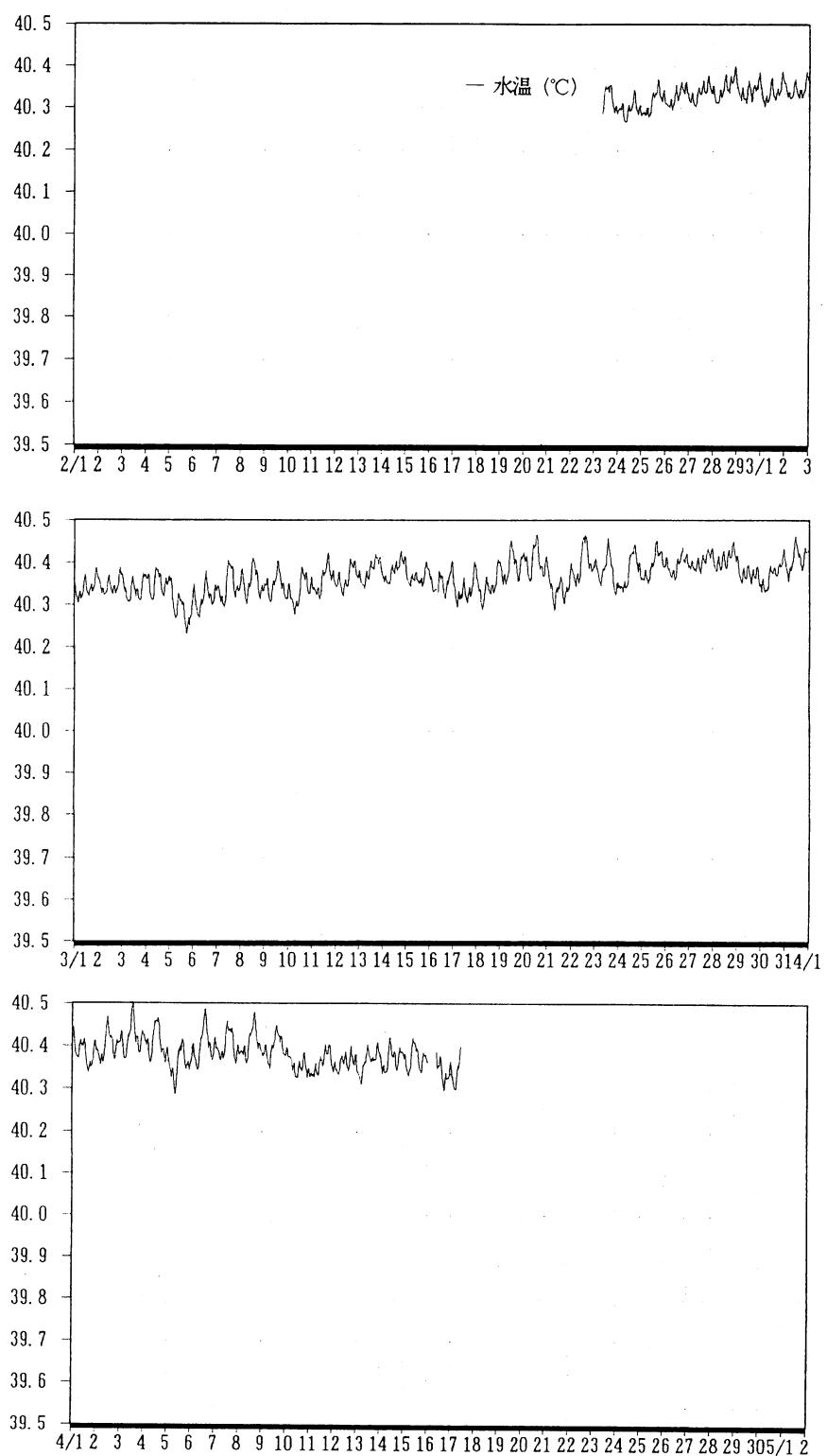
Fig. 2 (Continued)



第3図 赤沢1号井のデータロガーによる水温経時変動（1991年11月～1992年4月）

Fig. 3 Fluctuation of water temperature by data-logger of the Akazawa well No. 1 (Nov. 1991 – Apr. 1992).

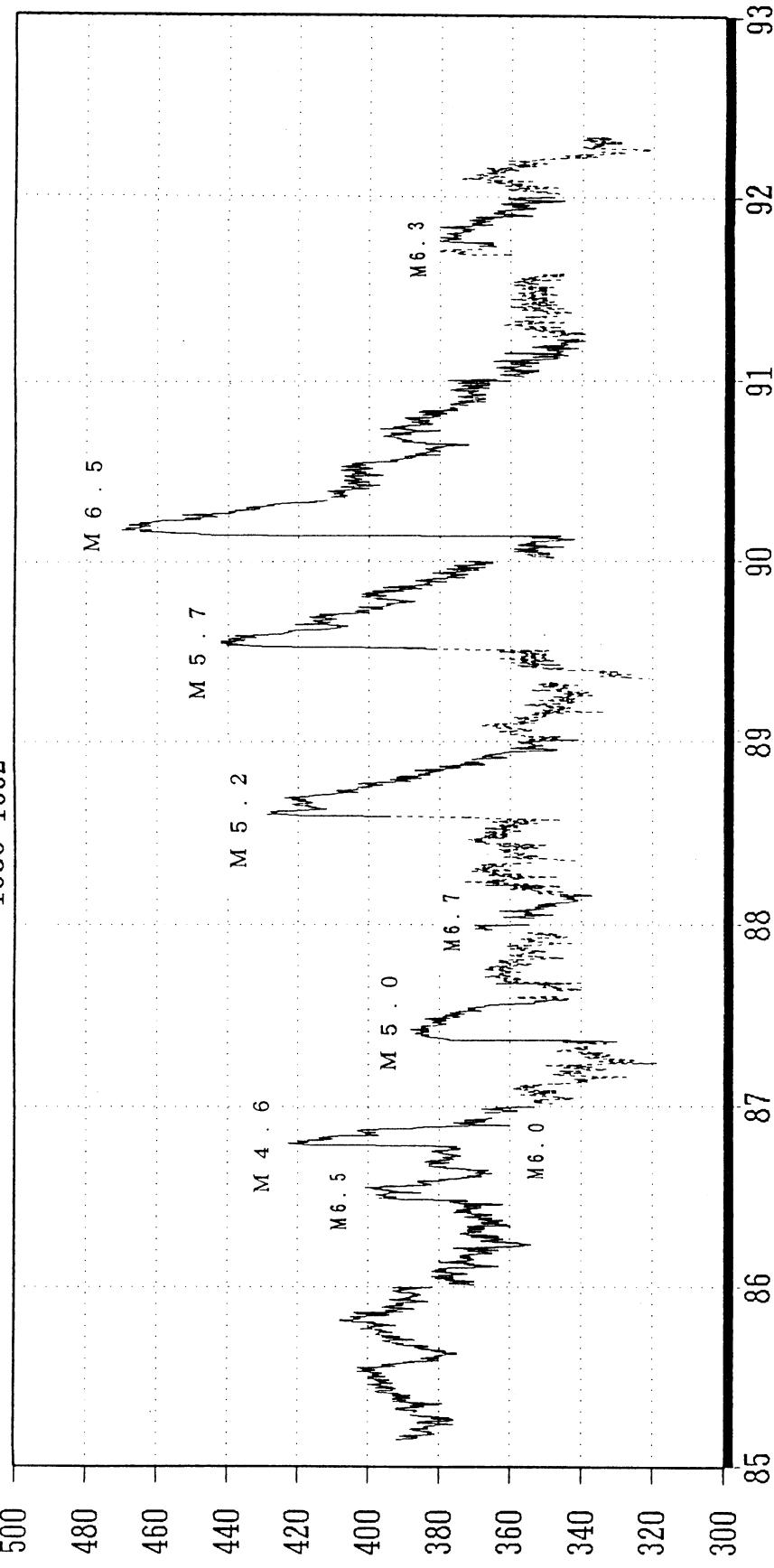
赤沢1号の水温変動



第3図 つづき

Fig. 3 (Continued)

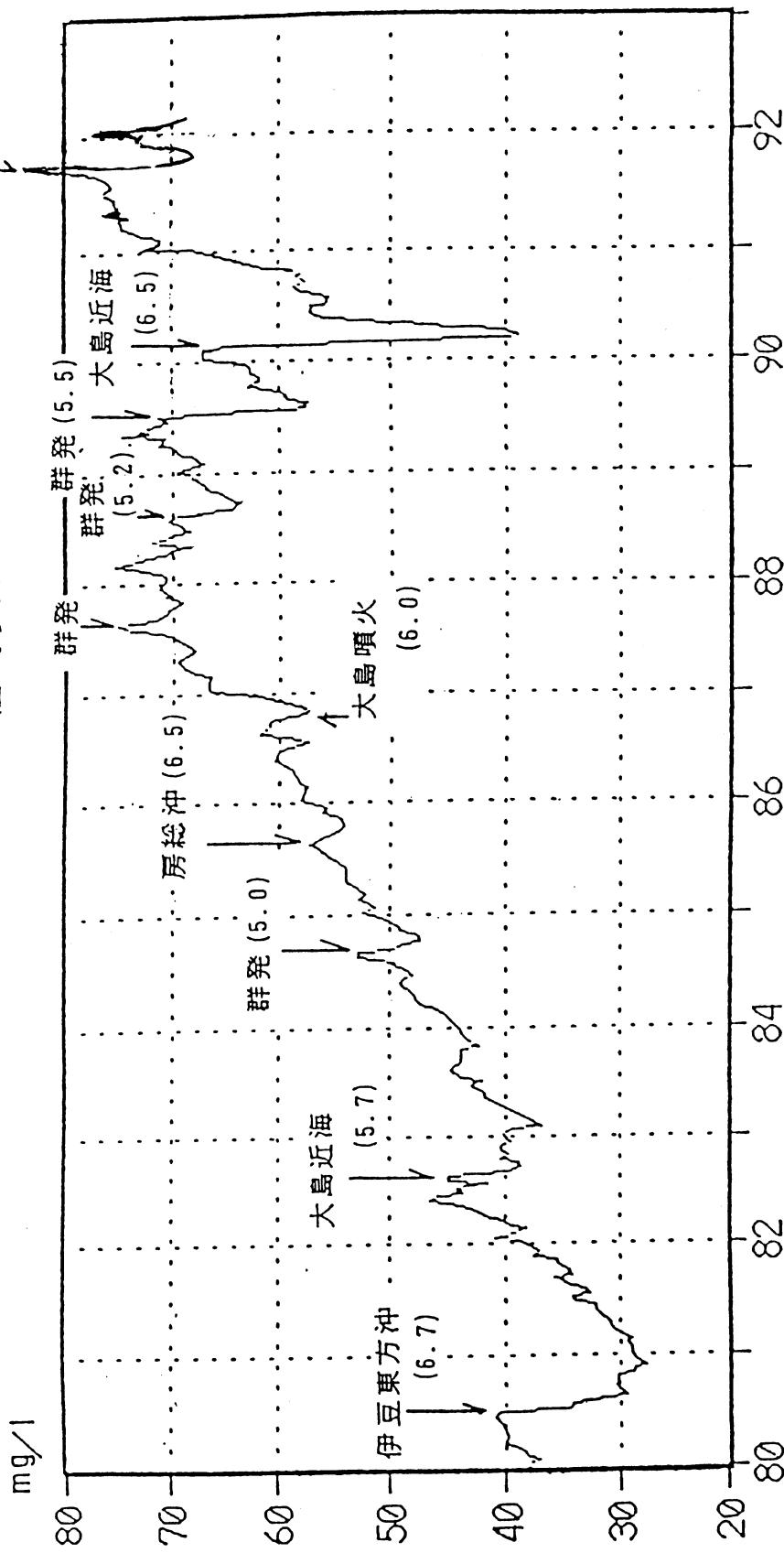
赤沢6号温泉の自噴量変動（揚水補正後）
1985-1992



第4図 赤沢6号井における観測開始以来の自噴量変動（周辺揚水時の擾乱分の補正を含む）

Fig. 4 Fluctuation of discharge rate of the Akazawa well No. 6 (effect of pumping up at neighboring wells corrected).

赤沢 1 号 塩化物イオン経時変化
三宅島近海 (6. 3)



第5図 赤沢 1 号井の塩化物イオン経時変動

Fig. 5 Fluctuation of chloride-ion concentration in water of the Akazawa well No. 1